

2025年度大学院自然科学教育部先取履修生募集要項

大学院自然科学教育部では、工学部の学生を対象として、工学部在学中に大学院博士前期課程の授業科目を先取履修できます。通常の博士前期課程学生と同様に、成績評価を受けてその科目の単位を修得することが可能です。この単位は、後に博士前期課程に入学した際、修得した単位として認定されます。

1. 応募資格

次の(1)～(3)の全てを満たす者

- (1) 本学工学部に在籍して2025年度の卒業研究着手条件を満たす者
- (2) 大学院自然科学教育部へ進学を希望する者
- (3) 学業成績及び人物ともに優れていると認められる者

2. 対象科目

- (1) 次ページ参照のうえ、指定する授業科目から希望科目を選んでください。
- (2) 授業内容に関しては、博士前期課程履修案内（シラバス）を参照ください。
- (3) 許可された授業科目を履修することができます。
- (4) 履修した科目について、成績評価で合格した者には大学院自然科学教育部博士前期課程に入学した場合に限り、所定の単位（最大10単位）が認められます。

3. 出願期間

2025年3月3日（月）～2025年3月14日（金）16時まで（必着）

4. 出願手続

志願者は、以下の①、②の両方の方法で提出してください。

①押印済みの先取履修願（所定様式）を熊本大学自然科学系事務課大学院教務担当窓口へ提出してください。受付は9時から16時までとします。

②先取履修願（所定様式）のデータファイルを以下のURLからアップロードしてください。

ファイルの名前は、「学籍番号 名前」としてください。（例：234-T5678 熊本太郎.xls）

https://prsf.kumamoto-u.ac.jp/public/DF5MgbqHr80tVllrM9q-FA1xK0INaEFzd5HU_U20_nEr

パスワード： 9ma@Saki

5. 選考方法

原則として書類選考及び面接とします。

6. 選考結果

選考結果は、個別に連絡します。

7. その他

- (1) 出願書類に不備があると、受理できない場合があります。
- (2) 提出された出願書類は返還されません。
- (3) その他の不明点については、熊本大学自然科学系事務課大学院教務担当へ問い合わせてください。授業料等先取履修する授業科目の授業料の負担は、一切ありません。

問合せ先：大学院教務担当 096-342-3013（ダイヤルイン）

専攻	教育プログラム	授業科目一覧
土木建築学	社会基盤工学 地域デザイン	・地殻開発工学 ・応用環境地盤工学 ・社会基盤計画論 ・交通政策マネジメント ・環境防災マネジメント ・水文工学 ・建設材料学 ・応用地盤工学
	建築学	・復旧・復興デザイン特論 ・建築荷重論 ・鉄筋コンクリート構造特論 ・塑性力学 ・構造計画学 ・建築構造学演習Ⅰ ・建築構造学演習Ⅱ ・建築構造学演習Ⅲ ・建築環境学特論Ⅰ ・建築環境学特論Ⅱ ・建築環境学特論Ⅲ ・建築環境学演習Ⅰ ・建築環境学演習Ⅱ ・建築環境学演習Ⅲ ・西洋建築史特論 ・建築情報特論 ・建築空間構成法 ・建築プログラミング演習 ・建築プレゼンテーション ・施設マネジメント学・景観情報学演習 ・空間情報学演習 ・建築史演習
機械システム 工学	機械工学 機械システム	・精密加工学特論 ・機械潤滑システム特論 ・流体工学特論Ⅰ ・流体工学特論Ⅱ ・熱工学特論 ・混相系の科学技術 ・計算力学特論 ・強度設計学特論 ・材料加工学特論 ・マイクロ・ナノファブリケーション ・生体医工学特論・機器分析学特論 ・先進接合工学 ・知能移動機械論 ・振動工学特論 ・知的システム特論 ・数値最適化に基づく線形制御 ・固体力学特論 ・ロバスト制御特論 ・宇宙機械工学特論
電気電子工学	電気工学 電子工学	大学院進学後に所属を希望する教育プログラムの専門基礎科目の選択科目
材料・応用化学	応用生命化学 応用物質化学	・高分子ナノ構造制御論 ・高分子複合材料特論 ・生物分析科学特論 ・医用ナノ材料学 ・酵素機能化学特論 ・光機能化学特論 ・触媒化学 ・反応工学特論 ・物質インフォマティクス ・構造無機化学特論 ・無機材料化学特論 ・機能材料プロセス工学特論 ・応用電気化学特論 ・界面構造化学特論 ・固体材料分析化学特論 ・ケミカルバイオロジー特論
	物質材料工学	・材料塑性工学 ・材料界面物性学 ・材料界面電子化学 ・連続体力学 ・凝固理論 ・原子力材料工学 ・計算材料工学 ・非平衡材料工学 ・電子材料物性学 ・機能性セラミックス材料工学 ・環境材料強度学 ・先端材料工学 ・微細構造評価学 ・先端材料評価学 ・航空宇宙材料学 ・マクロ構造評価学
半導体・ 情報数理	半導体システム 情報数理	大学院進学後に所属を希望する教育プログラムの専門基礎科目、専門応用科目。 ただし、以下を除く。 ・半導体工学特別演習Ⅰ ・半導体工学特別演習Ⅱ ・半導体工学特別研究 ・半導体システム特別講義ⅠA ・半導体システム特別講義ⅠB ・情報工学特別演習Ⅰ ・情報工学特別演習Ⅱ ・情報工学特別研究 ・数理工学講究 ・数理工学特別研究 ・応用数学講究